

- 調査目的 : 運転手が感じている運行上の課題や提案を把握
- 調査対象 : 岐阜羽島バス・タクシー運転手 12名
- 調査方法 : 直接ヒアリング

おもな意見

現状・課題

【西・はしまわる線】

- ・始発を1時間早くしてほしいという要望がある。
- ・南宿駅南～市場の経路が狭い。
- ・1便が左回りのため、小熊方面からJR岐阜羽島駅方面の所要時間が長い。
- ・小熊町のCAAオークションや堀津町のJUオークションへの行き方を聞かれることがよくある。

【中・はしまわる線、温泉・はしまわる線】

- ・中線と温泉線のルートが重複して無駄が多い。
- ・渋滞により平方～本郷で遅れることが多い。
- ・中線や温泉線で市民病院に行く人は毎日1～3人程度いる。

【南部線】

- ・はしまわる線では時間があわず、南部線と名鉄を乗り継いで市民病院に行く方が何人かいる。

【路線再編について】

- ・市内の主要施設だけを走る30～40分のショートな路線があるとよい。
- ・どの路線も40分前後で回せる路線で再編してほしい。

【Paypayについて】

- ・1日券が250円なので50円のやり取りが煩雑。
- ・若い人からキャッシュレス決済について聞かれることもあるため、導入検討する必要がある。

提案

【全体】

- ・障害者は等級関係なしに無料、足腰の弱い高齢者が有料で乗車しており、制度の見直しをした方が良いと思う。

【中・はしまわる線】

- ・バロー～大須の経路は、バス停のないインター線ではなく、岐阜南濃線経由にしてはどうか。
- ・本郷のバス停を一本東の信号側に変更して、南に抜けて千代田の信号から平方へ抜けるほうが、信号に詰まることがなくなるのではと思う。

【西・はしまわる線】

- ・西線でCAAオークションに行く人が多いため、再編の際はそのあたりも考慮すると良い。

【南部線】

- ・はしまわる線は温泉を軸に考えず、南部線で行く回数を増やしてはどうか。
- ・市役所前駅が無人になり、改札内のトイレを使用できないため、事業者パスのようなものをもらえないか。
- ・日曜日に文化センターに行く路線がないため、南部線を文化センター終点にしてはどうか。

【デジタル定期について】

- ・定期券のデジタル化は学生にとって購入も楽になる。運転手の確認も特に負担はないと思う。

【その他】

- ・運転手が増えないのは、仕事の負担のわりに給料が安いからだと思う。委託を出す際に人件費や契約等も配慮してほしいと思う。
- ・農家の方は耕運機などを公道で走らせる必要があり、農業をやる限り免許は返納しない。できるだけ普通車には乗らなくて済むようにバスをPRしたほうが良いと思う。
- ・学校の周辺にバス停がないが、クラブ活動などで学校外に行くことを考えるとバス停があると良いと思う。